

祝 御入学

なんりよう
南稜通信

第1号

平成 23 年

5 月発行

長野南高校



「チーム長南」頑張る！

津田塾大学・高崎経済大学・都留文科大学等
に現役合格 進学率九十%

学校長 茶鍋和統

今年も長野南高校に中学校を卒業したばかりの百九十八人が新たに入学し、全学年揃って平成二十三年度のスタートを切ることが出来ました。

「高校生活三年間の不断の努力」

今年の新入生は、入学間もない四月八日（金）から菅平で一泊二日のオリエンテーション合宿を行いました。「チーム長南」の一員としての洗礼を受けました。一日目は夜十時過ぎまで、また二日目は午後二時過ぎまで学習が続くというハードな日程の中で、勉強漬けの二日間を過ごしました。

さてこの三月に長南を卒業した百九十四名の生徒は、親の保護を離れ、経済的自立に向けての新たな一歩を踏み出しました。長南で獲得した学力は人それぞれに違いはあるものの、難関私大や公立大・公私短大・専修学校・公務員・民間企業への就職等、高校生活三年間の不断の努力の成果を礎に、それぞれのステージに進みました。思い返せば、卒業生たちは、日々の補習、学習合宿、入試直前の特別授業、土日の模擬試験、加えて、生徒会活動、部活動等に取り組んできました。進路結果はそれぞれ個人の成果ですが、それをもたらしたものは、本校の先生たちの授業の質の高さや、それを受け止める生徒の学びの姿勢によるものでした。

今、私たちの社会は、大変困難な状況にあります。日々の生活が安定しない経済情勢、それに加えて、津波や原

問い合わせ先

教頭 荒木 博明

庶務 玉井比知朗

TEL026-284-8850

(学校代表)

TEL026-284-8851

(教務室)

公開授業のお知らせ

期日 平成二十三年 五月二十八日（土）

日程 全日公開です（何時からでも授業を

ご覧いただけます）

一時限目 八時四十五分～九時三十五分

二時限目 九時四十五分～十時三十五分

三時限目 十時四十五分～十一時三十五分

四時限目 十二時三十五分～十三時二十五分

*保護者の皆様には、十三時四十分からPTA総会が予定されております。

*スリッパをご持参ください。

子力発電所がもたらした被害は、長期にしかも広範囲に及ぶことが確実になっています。復興には、今の大人が責任をもってあたらないければなりません。が、中学生の皆さんも含めた十代の若い人たちも、復興の担い手となることは確実です。私は今年の入学式の式辞の中で、「このような困難な状況の時にこそ、若い人たちには高い学力、高い学歴を身につけて欲しい」と述べました。日本は、過去に幾度となく大きな災害にあいながらも「日出ずる国」として復活を果たしてきましたが、その原動力となったのは、常に若い人たちの力でした。私は、在校生を含めたすべての長南生に、親から授かった個性と能力を磨き、社会を支える有為な人材となる力を身につけて欲しいと願っています。長南のために、土地を提供して頂いた地域の方々や、長南を応援して頂いている方々もそのことを望んでおられると思います。中学生の皆さんも、先輩に負けずに高い志を持って学習に取り組み、来年、チーム長南の一員となってくれることを期待しています。

一学年のスタートに当って



一学年の正担任

一学年主任 村澤 一茂

本校が二十歳を過ぎた頃、県財政逼迫の打開策の一つとして、県下の高等学校の再編案が当時の知事から提案されました。その中に、本校も入っており、当時は本校の存続は困難かと予測されました。しかし、当時の同窓会や在校生・保護者の運動によって幸運にも存続でき、今年も新生を迎えることができました。

このような経過から、本校には、どのような方向で学校を育てていくか、そのためには、どのような方法をとるか、真剣に考え、出した答えに對し、継続的な取り組みが求められているといえます。この答えは、絶え間ない変化にさらされているとはいえ、決してあきらめることなく取り組み、その時の最大の結果を出すことが在校生と在籍する教職員の使命であると考えます。一人前の魅力的な人材として本校生を社会に送り出すことが本校に求められています。

これまで引き続いてとっているクラス替えと学年生徒

に対する全員担任制、本年度から実施した、学習オリエンテーション合宿やクラブへの全員加入。

生徒一人ひとりが、本校生として誇りがもてるようになってほしいとの思いで取り組んでいきます。本校の生徒全員が、全職員の生徒である。本校に学んで良かった。苦労はしたが、それが自分に返ってきた。そして本校生として、教職員共々、自信を持って後輩を誘える、そんな思いを一人ひとりが抱いてくればありがたいと思います。連綿と続く、過去の思いを引き継いで、本学年はスタートしました。長野南高等学校が素晴らしい学校になるであろう事をめざし取り組みますので、保護者、同窓会、地域の皆様方のご協力をよろしくお願い致します。

学習オリエンテーション



四月六日・七日の二日間、菅平観光ホテルで、新入生の学習オリエンテーションが行われました。入学間もない生徒達が英語・数学・国語の三教科を、集中的に密度の濃い学習活動に励みました。二日目には進研ゼミの坂本さんによる講演会も開かれ、『進路実現に向けて、夏休みまでが勝負』を肝に刻んで、勉強漬けの二日間を過ごしました。

オリエンテーション合宿に参加して

三組 田中 翼

高校生になると、一年の時にはもう自分の進路をだいたい決めなければいけないと聞いて、正直不安でした。しかし、それは今からしっかりと毎日勉強する習慣をつけて頑張っておけば、後で楽になるのだと思いました。実際中学の時は、部活と勉強の両立が出来ず、全く勉強をしないでテストに臨むこともあり、三年の秋になってから苦労した経験をしているので、もう同じ失敗を繰り返してはいけないのだと思いました。講演会の中で、松本さんが強調されていた『一年生の夏休みまでが勝負』という言葉で、本当に一学期のうちに自分で勉強する癖をつけて置かなければいけないと知りました。これから自分の将来の夢のために進路を決めていくわけですが、自分が進みたい、納得した進路に進めるように努力していきたいです。

生徒会長より

遠藤 加奈子

長野南高校は、もうすぐ創立三十周年を迎えます。その時までに、更に素晴らしい学校になっているよう、執行部を中心に日々充実した生徒会活動をしています。目に見えるものとしては、朝の挨拶運動を実施し、いい一日を迎えることを目標にしています。この頃は挨拶をしてくれる人が徐々に増えてきました。また、今年は世界にも衝撃を与えた、東日本巨大地震がありました。生徒会執行部では、募金活動を行い、被災者の方々に少しでも助けになるようにと考えております。

地域の皆様にもご協力をお願いすることがあるかと思いますが、そのときはよろしくお願い致します。